



# あきは

## 区役所だより

### 主な内容

- 2面 確定申告のお知らせ、健康福祉
- 3面 学校開放利用団体登録を受付
- 4面 カメラスケッチ、カレンダー

発行 新潟市秋葉区役所 〒956-8601 新潟市秋葉区程島2009番地 ☎0250-23-1000(代表) ホームページ <http://www.city.niigata.jp/info/akiha/>

## 新津地域交流センター

### 指定管理者決まる -4月1日オープン予定-

今年4月1日オープン予定の「新潟市新津地域交流センター」の指定管理者に、「新津地域交流センター管理運営委員会」が市議会12月定例会で承認され、正式に決定しました。

施設名	新潟市新津地域交流センター
所在地	秋葉区新津本町1丁目2番39号
指定管理者	新津地域交流センター管理運営委員会 代表者 会長 太田清志 住所 秋葉区新津本町1丁目2番39号
指定期間	平成22年4月1日～平成25年3月31日



▲建設が進む新津地域交流センター

この施設は、地域活動および地域間交流、地域福祉、人づくりの拠点として建設するものです。コミュニティ協議会をはじめとする地域活動と、福祉ボランティアなどによる地域福祉活動の2つの拠点施設が複合化されることで、新しい交流や出会いにより相互理解を深め、活動の多様化が図られる施設を目指しています。

#### 建物概要

- 【敷地面積】 2,190㎡ 【建築規模】 鉄骨造 3階建て 延べ床面積3,257㎡
- 【主な施設】 〈コミュニティセンター機能〉 地域まちづくりコーナー、イベントホール、多目的ホール、会議室、研修室、和室 〈総合福祉会館機能〉 高齢者ボランティアコーナー、福祉相談室、福祉共同利用室、点訳作業室、録音編集室、秋葉区社会福祉協議会、ボランティアセンター、軽食喫茶コーナー、授産ショップ 〈行政サービスコーナー〉

利用の方法については、今後指定管理者と協議の上決定し、後日本紙でお知らせします。

●問い合わせ 地域課地域振興係(☎25-5670)へ。

### 「市長の秋葉区ミーティング」を開催します

秋葉区のまちづくりについて、区内で活動している団体や区自治協議会の皆さんと篠田市長が意見を交換する「市長の秋葉区ミーティング」を開催します。

当日は、第一部では新津商工会議所青年部と新津青年会議所に区職員も交え、第二部では自治協議会委員の皆さんと、まちづくりについて意見を交わします。

どなたでも傍聴できますので、希望する人は直接会場へお越しください。

●とき 2月5日(金)

【第一部】 市民活動団体(午後1時30分～3時)

【第二部】 区自治協議会(午後3時10分～4時10分)

●ところ 秋葉区役所6階会議室

●問い合わせ 地域課広報・統計係(☎25-5673)へ。



### ～「秋葉区地域福祉計画・地域福祉活動計画」に基づく地域の取り組みを紹介します～ 災害に強く支え合える地域へ！新関地区で災害図上訓練を実施

昨年12月17日、新関地区でコミュニティ協議会役員、自治会・町内会長、民生委員など35人が参加し災害図上訓練が行われました。これは昨年度秋葉区が策定した「秋葉区地域福祉計画・地域福祉活動計画」に基づき、安心・安全な住みよいまちづくりに取り組みたいという同地区の要望から、区社会福祉協議会と秋葉区、同コミュニティ協議会が共催したものです。

災害図上訓練とは、参加者が大きな地図を囲み、その地図に避難場所や安全な避難ルートを書き込んだり、援護者の自宅に印を付けたりすることで、地域のことを知り、そこに住んでいる人々を知り災害に備えようとするものです。当日は震度6強の地震が発生し、木造建築は全壊などの被害、ライフラインも不通という想定の下、参加者は地図に自治会・町内会長や援護者の自宅にシールで目印を付けたり、危険個所に色を着け、避難所までの安全なルートを確認していました。

その後の災害に強い地域づくりについての意見交換では、日ごろの避難訓練や地域での見守りのため向こう三軒両隣のコミュニケーションが大切、また地区の運動会種目にバケツリレーを取り入れたらというアイデアも飛び出し、活発な意見が交わされました。

最後に同コミュニティ協議会の瀬戸範彦会長は、「この訓練を契機に、新関の各地域が連携して防災体制づくりをしていきたい」と話していました。

